

月刊ほたるメイト

月号

2025.1.20 発行: 辰野町商工会

2025

会員の皆様、そして地域の皆様、新年明けましておめでとうございます。令和7年の幕開けにあたり、皆様とご家族のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。



昨年も多くの挑戦と変化がありましたが、会員企業の皆様がそれぞれの分野で発展を遂げ、地域経済を支えるために尽力されたことに、心から敬意を表します。また、地域社会への貢献を果たすために、私たち辰野町商工会も様々な取り組みを行い、皆様と共に成長を目指してきました。今年の干支は「乙巳(きのと・み)」で、「再生や変化を繰り返しながら柔軟に発展していく」年と考えられます。さらなる経済の回復と、持続可能な発展を

目指して、新しい課題にも積極的に取り組んでいく所存です。デジタル化の進展や、環境問題への対応、そして少子高齢化への対策など、これからの時代に求められる変革を一緒に進めていくことが求められています。

私たち商工会としても、皆様の声を反映し、協力と共創の力を発揮して、持続可能な会員サービスと伴奏型経営支援を行ってまいります。会員企業の発展を支え、地域全体の繁栄を促進する為に、引き続き精力的に活動してまいります。関係機関はもとより、役員、女性部、青年部並びに会員皆様の一層のご支援とご協力をお願い申し上げますと共に、会員皆様方にとりまして未来に向けた輝かしい年となりますよう祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。

辰野町商工会長 檀原 隆宣

女性部からのご案内

福寿草まつり(2月22日)



今年も沢底の入村ふれあいセ

ンターで「第19回福寿草まつり」が開催され、女性部も出店販売をいたします! 他にも凍り餅や農産物の販売、キッチンカー出店もあります。春の訪れを感じる福寿草の鑑賞を楽しんだ後は、女性部特製の豚汁で是非温まってくださいね。



<第19回 福寿草まつり>

日時: 2025年2月22日(土) 9時~15時

場所:沢底入村ふれあいセンター

【決算支援に関するご案内】

商工会での決算・申告支援は、サービスレベル 維持のため昨年より完全事前予約制としており、 申込期間後の飛び込み対応は原則いたしかねます。

つきましては、決算書・申告書の作成支援 (代行は不可)を希望される会員の方は商工会 事務局までご連絡の上、2月3日(月)までに書面でお 申込みください。なお、昨年お申込みいただいた事業所に ついては別途郵送にてご通知しておりますので、 希望される場合はお申込を必ずお願いします。

また、支援については規定によりメニューに応じた 手数料をいただきますので併せてご了承ください。

経営企画室

経済団体としての活動報告

地域経済活性化と中小企業・小規模事業者の持続的発展 に向けた要望を行いました

令和6年11月27日、辰野町長に表題の要望を行いました。地域経済活性化と中小企業・小規模事業者の持続的発展のためには自己変革力及び経営力の向上が不可欠であり、そのために商工会が経営支援機関として伴走型の経営支援を行っていくことをご説明申し上げると共に、行政においても積極的な支援策が実施されるよう要望いたしました。 <主な要望内容>

- ・行政と経営支援機関の連携を制度化する条例の制定
- ・辰野町の基幹産業である製造業への支援
- ・人手不足解消に向けた支援 (人材マネジメントを行う民間企業との 連携協定の締結など)
- ・地域経済の新陳代謝を促進する創業・事業承継 への支援



辰野高校授業(地域探求コース)への協力を行いました

地域貢献活動の一環として、辰野高校1年地域探究コース授業「企業のSDGsを探そう!」に協力いたしました。この授業は辰高生が町内企業の活動とSDGsとのつながりを調べて情報をまとめ、未来について考えるという内容で、令和6年9月2日には4人の生徒さんを事務所にお招きして商工会の組織や事業活動について説明を行いました。

商工会は事業者の集まりであって、かつ事業者向けの サービスを提供するところなので、高校生にとっては馴 染みが無く理解しづらい存在であったかと思いますが、 生徒さんたちは妙な固定観念を持たずフラットに商工会 を知ろうとしてくれ、その姿勢を非常にうれしく思いま した。今後も学校側のご要望に応じて可能な限り協力 し、未来ある子どもたちの学びに寄与してまいります。



経営支援課 2025年は経営相談から始めましょう

あけましておめでとうございます。経営支援課の井上です。新しい年を迎えましたが、 みなさん2025年の事業運営をどうしていくか計画と準備はできているでしょうか?

今年はトランプ大統領の就任、中国経済の低迷加速、相次ぐ欧州の政権交代などの影響で、 世界的にはますます不安定な状況が予測されています。一方、国内においては物価高騰、 人手不足の慢性化など事業運営に厳しい環境が継続しています。政府は、「取引適正化」 「牛産性向上」「成長投資」を3本柱として中小企業への支援を強化しています。

令和6年度補正予算では中小企業支援として大幅に増加し、また令和7年度当初予算は 前年同等の規模となっており、本気で取り組もうとしている意志が感じられます。政府は、 成長志向のある中小企業を支援することで年商100億円企業を創出することを明言しています。

政府の姿勢ははっきりとしています。それは、成長意欲のある企業は手厚く支援し、 意欲のない企業には支援を限定するということです。100億円企業をみなさんが実現するか どうかはともかく、それを目指すための第一歩として経営力の向上は欠かせません。 経営支援課は経営力向上のきっかけづくりとして、経営相談会を企画しました。

2025年1月29日(水)14時から、新しい試みとして経営相談会を開催します。どなたでも 参加できますので、申込フォームからお申し込みください。電話で直接お申し込みいただいて も構いません。まだ定員には空きがありますので、皆さま、奮ってご参加ください。



14:00	経営支援課 活動報告	なぜ経営支援が必要なのかどんな支援が受けられるのか具体的な支援事例の紹介
14:45	ミニセミナー 「イメージでわかる決算書の読み方」	数字を使わずに決算書の読み方を解説します会計の基礎を学ぶことでわかるようになります資金繰りを良くして経営を楽にできます
15:30	ティータイム(休憩)	セミナーで疲れた脳みそをリフレッシュ甘酒屋An'sのホット甘酒、あずかぼのコーヒー、窯屋のラスクをご用意しています会員同士の交流の場としてもご活用ください
16:00	経営相談会(任意申込制)	個別に経営相談を受け付けます個室を希望の方は1階の会議室も使えます当日の飛び入り申込みでもOKです
17:00	終了	

総務会員課

各種學學學

全国大会参加報告

11月21日(木)にNHKホールで商工会全国大会が行われました。 全国各地の商工会役員が集まり、皆で商工会の目指すものを再確認 しました。各党の代表者が代わる代わる挨拶に見えていました。 100年企業が多い日本の経済構造とその大半を占める 中小企業がいかに重要かというご挨拶が印象的でした。





翌日は下町人情キラキラ橘商店街の視察研修を行いました。一度は廃れるも、店主らが 自発的に時代に即した新しい取り組みをし、活気を取り戻していった商店街とのことで す。昔ながらのお総菜屋さんと今時のパン屋さんが軒を連ねる様子が魅力的でした。

令和6年度永年勤続従業員表彰および辰野町マイスター表彰式

11月28日(木)に辰野町商工会館にて令和6年度「永年勤続従業員表彰」および「辰野町マイスター」の表彰式を開催いたしました。本年は「永年勤続従業員表彰」に11社72名、「辰野町マイスター」に1社1名の申請をいただきました。



従業員の福利厚生事業の一環で行っている本事業は、優秀な従業員の確保と定着を図ることを目的としており、「辰野町マイスター」は卓越した技術・能力で社業を支え、かつ後継者育成にも取り組み所属する会社のみならず「町の宝」です。来年以降も少しでも多くの方にご活用頂くためによりよい事業として進化さ

令和7年1月11日(土) 大安 辰の日に 辰市大売出し ガラガラ抽選会が開催されました!









